

2021年8月13日

各位

会社名 K u d a n 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 項 大雨
(コード番号 4425 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 CFO 中山 紘平
(TEL. 03-4405-1325)

Ouster Lidar と連携し 3D Lidar SLAM の評価プログラムを開始

当社は、産業用、自動車、スマートインフラストラクチャやロボティクス向けの高解像度デジタル Lidar センサのリーディングプロバイダである Ouster (NYSE: OUST) と Kudan Lidar SLAM (KdLidar) と高性能デジタル Lidar の評価・導入を加速する評価プログラムを開始しましたことをお知らせいたします。

Ouster Lidar の顧客は、KdLidar をベースにした商用グレードの SLAM ソフトウェアキットとサポートにアクセス可能で、これにより顧客のソリューションをより迅速かつ自信を持って市場に投入することが可能になります。より幅広い機能の利用については別途有償となります。KdLidar 評価プログラムの詳細については、こちらをご確認ください。

<https://ouster.com/partners/software-integration-partners/kudan>



SLAM 技術によって、機械はその位置や方向、周囲の環境を理解することが可能で、特に、自動運転、ラストマイル配送ロボットやマッピング・サーベイの領域といった適用領域においては、ロボットや機械は、周囲の空間情報を逐一検知・構築・更新し、周囲の空間と自己位置を認知しています。

当社 CEO の項大雨は「オープンソースの SLAM は存在しているものの、これまで顧客は SLAM を彼らのソリューションに統合し実用化させることは非常に時間とコストがかかり、そのうえ難易度も高いため、時には複数年にわたる取り組みとなりうるものが課題でした。KdLidar は、SLAM の評価と統合を簡易化し、これらの顧客が製品を市場により迅速に投入できるようサポートします。また、Ouster は 600 近い顧客ベースを有しており、Kudan は SLAM ソリューションを必要としている幅広い潜在顧客や適用事例にアクセスできるようになることを期待しています。」と述べています。

2019年11月以来、当社とOusterは共同プロジェクトに取り組み、デジタルLidarとSLAMの導入を加速してまいりました。3DデジタルLidarの需要が今後も拡大していく中で、信頼性の高い、高性能の3DLidarSLAMのニーズは一層高まっていくと予想されます。KdLidar評価プログラムによって、顧客はSLAMを用いた製品の加速度的な市場投入の実現が可能となります。

【Ousterについて】

Ouster (NYSE: OUST)は、産業用、自動車、スマートインフラストラクチャやロボティクス向けの高解像度デジタルLidarセンサのリーディングプロバイダです。Ousterの製品は、価格と性能のバランスが非常に優れているほか、何百ものユースケースに対応できる柔軟性を兼ね備えた一連の要件に基づいて構築されており、業界を超えて革新的な自律性を実現しています。Ousterは、アメリカ、ヨーロッパ、アジア太平洋、中東に拠点をもち、50カ国以上の約600社にもものぼる顧客を抱えています。詳細な情報については、www.ouster.comよりご確認いただくか、[Twitter](#)や[LinkedIn](#)よりお問い合わせください。

【Kudan株式会社について】

Kudan (東証上場コード: 4425)は機械(コンピュータやロボット)の「眼」に相当する人工知覚(AP)のアルゴリズムを専門とするDeep Tech(ディープテック)の研究開発企業です。人工知覚(AP)は、機械の「脳」に相当する人工知能(AI)と対をなして相互補完するDeep Techとして、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudanは高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与えるDeep Techに特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudanのウェブサイト(<https://www.kudan.io/?lang=ja>)より入手可能です。

■会社概要

会社名: Kudan株式会社

証券コード: 4425

代表者: 代表取締役 CEO 項 大雨